

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記項目の検査内容を変更させていただきますので、ご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《変更日》 平成 15 年 3 月 31 日(月) 受付分より

《変更内容》

2002 年 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P. 27 P. 29	2391	TSH (甲状腺刺激ホルモン)	検査方法	ECLIA 法	CLIA 法
			基準値	0.54 ~ 4.54 $\mu$ IU/ml	0.38 ~ 3.64 $\mu$ IU/ml
P. 29	2393	T <sub>3</sub> (トリヨードサイロニン)	検査方法	ECLIA 法	CLIA 法
			基準値	90 ~ 170 ng/dl	76 ~ 177 ng/dl
			報告範囲	20 以下、21 ~ 651、652 以上	10 以下、11 ~
	2394	T <sub>4</sub> (サイロキシン)	検査方法	ECLIA 法	CLIA 法
			基準値	6.3 ~ 12.4 $\mu$ g/dl	4.8 ~ 11.2 $\mu$ g/dl
			報告範囲	0.4 以下、0.5 ~ 24.9、25.0 以上	0.2 以下、0.3 ~
	2395	Free T <sub>3</sub> (遊離トリヨードサイロニン)	検査方法	ECLIA 法	CLIA 法
			基準値	2.7 ~ 4.3 pg/ml	2.1 ~ 4.1 pg/ml
			報告範囲	0.3 以下、0.4 ~ 32.6、32.7 以上	0.4 以下、0.5 ~
	2396	Free T <sub>4</sub> (遊離サイロキシン)	検査方法	ECLIA 法	CLIA 法
			基準値	1.10 ~ 1.80 ng/dl	0.95 ~ 1.74 ng/dl
			報告範囲	0.02 以下、0.03 ~ 7.77、7.78 以上	0.01 以下、0.02 ~

その他の検査要項に変更はございません。

【変更理由】 検査方法の見直し

《現行法（CLIA法）とECLIA法の相関》

